

アジア太平洋法律家会議（COLAP-6）

ネパールでの地震のため COLAP-6 は延期になりました

友人の皆様

私たち、国際準備委員会は、IADL およびカトマンズの実行委員会とも協議したところ、2015年4月25日の地震およびその後においてネパールが緊急事態にあるという現状にかんがみて、残念ながら、次の告知まで COLAP-6 を延期することとなったことをお知らせします。COLAP-6 は、ネパールのカトマンズで2015年6月25～27日に開催予定でした。

2015年4月25日から今日（5月13日）まで、最大でM7.8（4月25日）と18日後の5月12日のM7.4（5月12日）の予震を含めて、およそ160回の地震が記録されています。地震で一瞬のうちにネパールの人々の生活やシステムが破壊され、およそ9000人の死者が出ました。負傷者は1万8000人を数え、25万戸以上の家屋が被害を受けました。重大な損害は15地区に及び、35地区が被災しました。余震も深刻な問題で、そのたび人々は恐怖におびえております。

ネパールの主催団体であるネパール平和と連帯評議会(NPSC)および進歩的職業法律家協会(PPLA)は、被災した人々のために救援と救助の活動に取り組んでおり、正常な生活を再開するために援助しております。私たちは、救援支援の調整、救援活動の監視および被災者への救援サービスと救援物資の配給などに取り組んでおります。

この間、世界の人々、IADLのメンバー、世界平和評議会(WPC)のメンバーは、暖かな心遣いを示して、連帯の意思を表明してくださり、しかも義援金を募り、犠牲者に救援の手を差し伸べてくださいました。多数の各国政府や民間の団体が、ネパールの関係機関・団体を通じて、ネパールの人々の復興に立ち上がる力を高める活動に参加してくださいました。

このような状況に COLAP の実施はきわめて困難であり、ネパールの現状にも適切ではないという認識に達しました。そこで、私たち準備委員会と実行委員会とともに COLAP-6 の延期を決定しました。友人の皆様や参加者の皆様には、ご不便をおかけすることをお詫び申し上げます。実行委員会は、間もなく会合をもち、COLAP-6 の開催時期を決定し、参加を予定されている方、団体、すでに参加登録をされた方にお知らせいたします。

平和運動に取り組まれている方、人民の運動に携わられている方、IADL のメンバーの方、世界各地の IADL の加盟団体の方に対して、この困難な状況において連帯をしてください、暖かな心遣いを示してください、支援をくださったことを御礼申し上げます。

繰り返しになりますが、皆様方の協力と忍耐について御礼を申し上げます。

連帯の気持ちをもって

Rabindra Adhikari (Mr.) / 全国実行委員会、コーディネーター 2015年5月12日